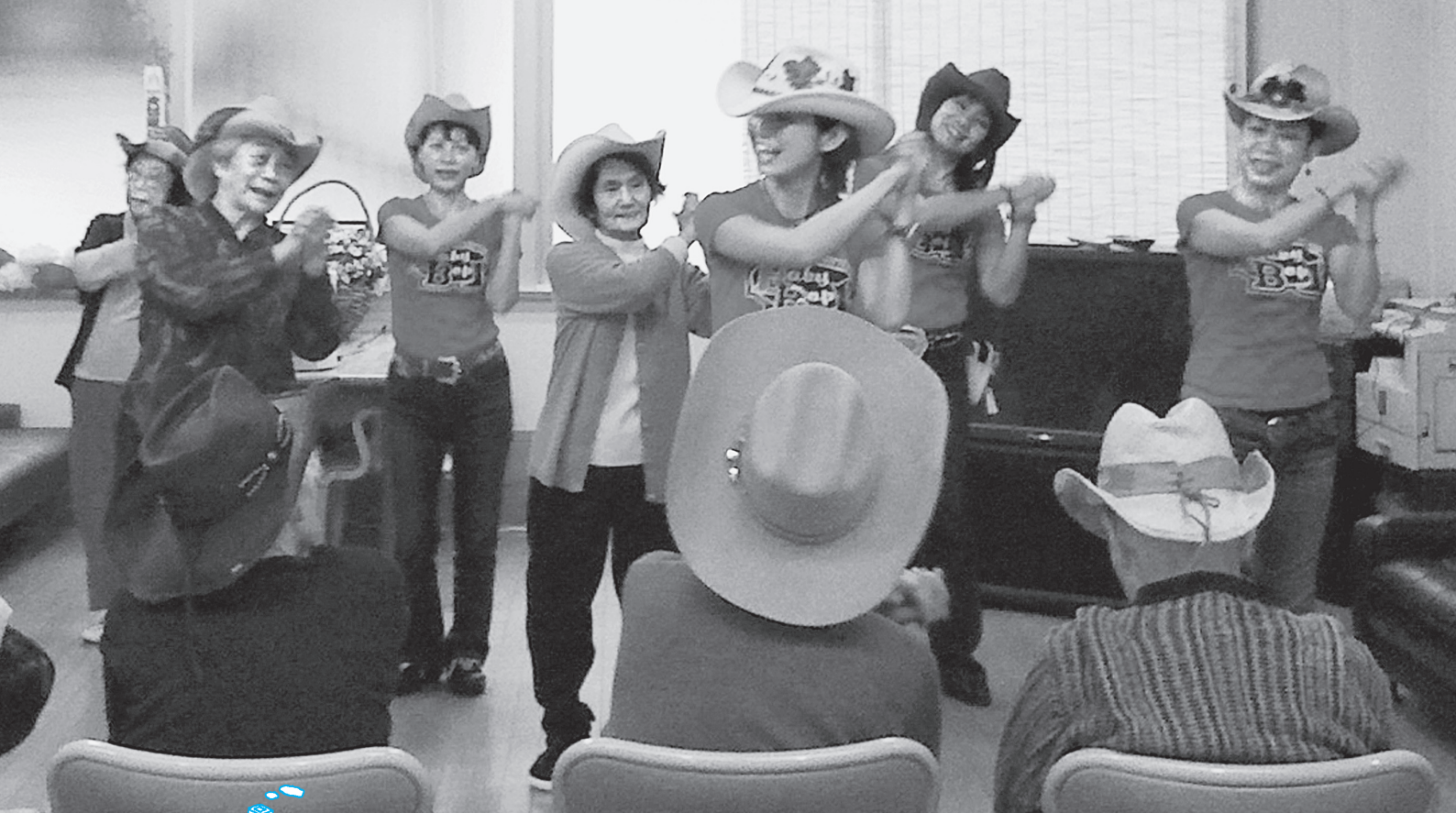




連載 第6回

誌上 施設見学

デイサービス やぐらもん

【今回の案内人】

株式会社
仁コーポレーション
取締役会長

仁泉 浩



福岡県婦人保護・救護施設協議
会会長在任時（1995～2005
年）に、救護施設の新しいビジネスモデルとして、ア
ルコール依存症・覚醒剤依存症やホームレスの自立支
援、DV被害者の援護施設の役割を確立したことを認
められ、福岡県社会福祉施設経営者協議会協議員、同
協議会組織強化委員に就任。全国厚生事業団体連絡協
議会協議員、福岡県ホームレス自立支援推進協議会協
議員などを歴任。退任後2006年NPO法人セーフティ
ネットNeedsMe理事長就任。2009年より現職に
至る。社会福祉主事、福祉施設士、福祉サービス第
三者評価調査者指導者。

福岡市博多にある「デイサービスやぐらもん」。その名称は昭和40
年代前半まで使われていた、「矢倉門町」という地名に由来します。
利用者の笑顔を大切にしたサービスとエンターテインメント性の高
い本格的なレクリエーションを提供し、2009年6月の開設以来、
順調に利用者を増やしている人気のデイサービスです。

施設概要

福岡県福岡市博多区祇園町2番18号

TEL・FAX：092-262-9333

Eメール：info@day-yaguramon.net

ホームページアドレス：http://www.day-yaguramon.net

ブログ：http://blog.livedoor.jp/yaguramon/

営業日時：9時30分～16時30分

定員：20人

〈利用者像〉

年齢層：60代 6%，70代 24%，80代 55%，90代 15%

最低年齢：65歳 最高年齢：95歳 平均年齢：82.5歳

男女比：男性25%，女性75%

主な疾患と介護度：要支援1から要介護3まで

要支援1 10.6%，要支援2 14.4%

要介護1 39.0%，要介護2 5.0%，要介護3 31.0%

〈職員総数および職種ごとの人数〉

職員総数：9人

管理者 1人，言語聴覚士 1人，理学療法士 1人

看護職 2人，介護職 3人，生活相談員 1人

〈併設施設・サービス〉なし

事業所のコンセプト

●社は「以仁尽礼」仁を以て 礼を尽くす

思いやりの心で、人と向き合い、
礼ある行いを終始心掛けること

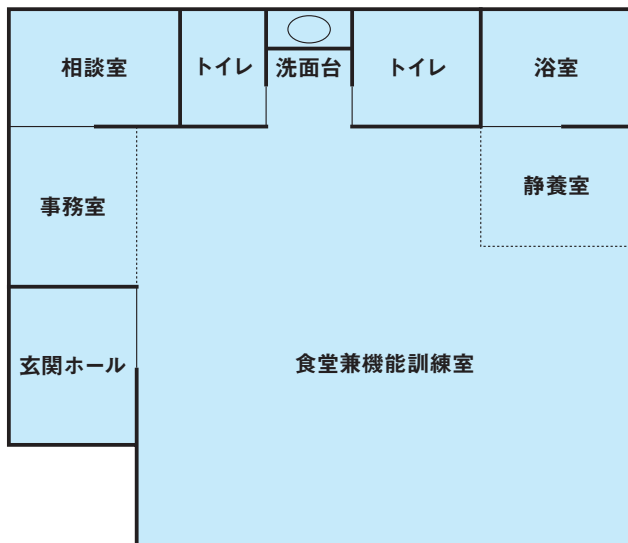
●デイサービスやぐらもんの想い

笑顔で お越しいただき
笑顔で 過ごされて
笑顔で お帰りいただける
そんな“集いの場”であり続けたい

デイサービスやぐらもんでは、ご利用者の笑顔
を大切にしています。それは、笑顔こそが、私た
ちが提供させていただくサービスに対する指標
(しるし) になると考えているからです。

- ・お越しになられた時の笑顔は「**期待と希望**」の
指標 (しるし)
- ・日中、活動の中でお見せになる笑顔は「**安心と
信頼**」の指標 (しるし)
- ・お帰りになられる時の笑顔は「**満足**」の指標
(しるし)

スタッフ一同は、それぞれの笑顔に喜びを感じ
ることで、感謝の気持ちで満たされ、その喜びを
大きな糧に、地域 (博多) の高齢者から“集いの
場”として愛されるデイサービスであり続けたい
と願っています。



間取り

1日のタイムスケジュール

時間	内容
8:30~10:30	お迎え
9:30~11:00	ウエルカムティー (お茶) バイタル測定
9:45~11:45	入浴 (午前の部)
11:00~11:30	リアリティオリエンテーション
12:00~13:45	昼食・フリータイム
13:00~15:00	入浴 (午後の部)
14:00~14:45	やぐらもんタイム
15:00~15:30	アフタヌーンティー (おやつと お茶)
15:30~16:15	トイレ誘導・帰宅準備
16:00~16:30	お送り (デイサービスやぐらも ん出発)

ホスピタリティのあるサービス

団塊の世代の高齢化により、シルバーマーケッ
トは大規模になり、ゴールデンマーケットとなる
でしょう。しかし、団塊の世代は、一人ひとりの
趣味嗜好が多様であり、なおかつ商品やサー
ビスに対する評価が厳しいので、「このデイサー
ビスは自分の顔を見てサービスをしてくれてい
る」と感じさせるような、ホスピタリティ (心の
こもったおもてなし) が求められていると考えら
れます。

特徴的なサービスメニューをただ掲げるだけで
なく、さらにご利用者の満足を得られるようなス
ケジュールを組み、固定された利用曜日であって
も、利用日ごとに多種多様なメニューを楽しめる
ような工夫が必要です。

また、特徴6 (P.7) に掲げているウィーク
リーレポートは、団塊の世代を意識したサービス
です。この場合の団塊の世代とは、ご利用者では
なく、ご利用者のご子息にあたり、団塊の世代を
ご家族と見立てたアプローチとなります。

1月度スケジュール

月	火	水	木	金	土
				1 年始休	2 年始休
4 書道	5 博多情緒めぐり 初詣（櫛田神社）	6 書道	7 博多情緒めぐり 鏡天満宮 新春大祭	8 笑い塾	9 英国式 リフレクソロジー
11 フラワー アレンジメント	12 福岡県警 高齢者安全安心 生活講習会	13 博多情緒めぐり 櫛田神社鏡開き	14 ゆったりフラ	15 にわか公演	16 博多情緒めぐり 海元寺閻魔祭
18 座ったままで ブーツダンシング	19 ケアビクス	20 ゆったりフラ	21 書道	22 書道	23 ゆったりフラ
25 ケアビクス	26 ゆったりフラ	27 フラワー アレンジメント	28 博多情緒めぐり 桶屋町 不動明王大祭	29 笑い塾	30 書道

当施設の「7つの特徴」



はははは～、これが南京玉すだれです！



部屋は笑いの渦！
おなじみのにわかせんべいのお面でにっこり。

特徴1 言語聴覚士と理学療法士が在籍

当施設施設長代理の西田歩は、病院にて6年間言語聴覚士として言語療法に携わってきました。また、栄養士としての職務資格もありますので、口腔機能向上訓練はもとより、円滑なコミュニケーション、安全で楽しい食事のための支援を行います。

理学療法士橋本優子は、病院で7年に及ぶ理学療法士経験を生かし、デイサービスでできる機能回復訓練、運動器機能向上訓練を提供しています。

特徴2 本格的エンターテインメント

当施設では、より多くの高齢者に楽しんでいただけるように、公式の団体やプロなどによる本物志向のバラエティーに富んだエンターテインメントを提供しています。

〈例〉●博多仁和加振興会による「博多にわか公演」&「にわか教室」

●NPO法人博多笑い塾所属タレントによるものまねショー、歌謡ショー、マジック、落語、南京玉すだれなど



- 学校法人安達学園専門学校ビジョナリーアーツアニマルセラピー科より獣医、講師、学生（10人程度）とセラピードッグ（10匹程度）の来訪

動物と触れ合い、心は安らかに。
笑顔が自然にあふれます。

特徴3 やぐらもんタイム（音楽運動療法系）

- カントリーダンス世界チャンピオンRIKA先生とBABYBOPによる「座ったままでブーツダンシング」
- Emy先生のフラダンス「ゆったりフラ」



音楽によって、かっこよく
体を動かしましょう。



表情は真剣そのもの。一心に紙に向かいます。

特徴4 やぐらもんタイム（文化系）

当施設では、教授免許を有する管理者仁泉ひとみの指導による、華道・書道といった本格的な文化活動を提供しています。

華道では、経験が全くない初めての方でも、初回作品からご家族を唸らせるほどの作品をご自宅にお持ち帰りいただいております。ご利用者、ご家族からご好評いただいております。

書道では、ご利用者一人ひとりが、「書くことを楽しめる」書道を提供しています。

- 専正池坊教授による「フラワーアレンジメント」 ●財団法人日本習字教育財団教授による「書道教室」

特徴5 博多情緒めぐり （屋外歩行訓練兼外出レクリエーション）

当施設は、博多部（狭義の博多）に位置しています。

近郊にある多くの文化的名所まで車でお連れし、その名所を散策していただきます。そして、日頃室内で取り組んでいる機能訓練の評価として、歩行状態や緊張感の観察、体力測定といった運動機能評価を行います。

日頃の取り組みを発揮しながら、
楽しく名所を散策します。



特徴6

毎週、写真で利用者の様子を ご家族へ報告（ウィークリーレポート）

ご家族へ「安心」をお届けする最良のサービスとして、写真で1週間の活動状況を報告するようにしています。毎月撮影する写真は500～750枚で、その中から250～400枚程度を保存しています。

利用者へは「思い出」を、ご家族へは「安心」をお届けします。

写真と向き合いながら、思い出を楽しみます。

ホームページでも紹介しています

<http://www.day-yaguramon.net/communicate.html>

特徴7

懐かしい思い出に巡り合う実践回想法 に基づく、「和みの間」の設置

高齢者の中には、懐かしいものを見たり、触れたりすることによって、今までの過去を振り返り、親しみ懐かしむ方が多くいらっしゃるようです。絵や写真といった回想法カードに取り組んでいる介護施設はよく聞きますが、当施設では、全国的にもまだ取り組みが少ない、実物による回想法に取り組んでいます。「和みの間」と呼ばれる、6畳のスペースに設置された、レトロな和の家具に囲まれ、ご利用者の生活に潤いと活力を与える環境を提案しています。四季折々にリニューアルされますので、季節に応じた話題や思い出話で盛り上がります。



レトロな家具に囲まれて、潤いと活力を与えます。

デイサービスやぐらもんのこれから

●課題

- ①「公共の利益こそが自らの利益を決定する」という確信を、社員一人ひとりの意識に根付かせること。
- ②デイサービスが有する機能を、地域に開放・提供する取り組みは行っているが、地域福祉向上のため、「博多部」の福祉ニーズに基づいた事業・活動を行うこと。
- ③開設半年を待たずに、利用を希望される方が増えたが、通常の提供地域を越えた地域からの声も多く、そういった遠方からの希望者へどのように応えるか。

●目標

- ①課題①②に対応し、地域の福祉ニーズに応えるために、博多部にある4つの公民館で言語聴覚士や理学療法士による、高齢者の生活に役立つ講習・講演会や相談支援事業といった活動を、月例催事として行う。
- ②課題③に対応し、2010年9月に福岡市東区箱崎に2号店を出店し、2つの事業所で福岡東の保健福祉圏域のニーズに対応していく。

